

2018年度第3四半期決算の概要 及び 2018年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2019年2月5日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2018年度第3四半期決算の概要	
1) 2018年度第3四半期 事業概況及びトピックス	…1
2) 決算の概要	…2、3
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（増減分析 対前年決算）	…4
4) 営業外損益及び特別損益の内訳	…5
5) 貸借対照表	…6
6) キャッシュ・フロー計算書	…7
2. 2018年度業績予想の概要	
1) 2018年度第4四半期のトピックス	…8
2) 業績予想の概要	…9
3) セグメント別 売上高・営業利益の予想（対前年決算）	…10
4) セグメント別 営業利益の予想（対前回予想・年度）	…11
5) 営業外損益及び特別損益の内訳	…12、13
6) キャッシュ・フロー計算書	…14
3. 補助資料	…15~23

1. 2018年度第3四半期決算の概要

1) 2018年度第3四半期 事業概況及びトピックス

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは主に海外を中心に自動車部品関連材料の堅調な需要に的確に対応、また機能性ポリマーもICT関連用途の堅調な需要に的確に対応したものの、原料価格上昇の影響を受けた。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料、歯科材料の販売は堅調に推移。不織布は、高機能不織布の販売は安定的に推移したものの、汎用不織布は日本からの紙おむつの輸出減の影響を受けた。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材、機能性フィルム・シート及び農薬の販売は堅調に推移したものの、原料価格上昇の影響を受けた。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調継続。ナフサクラッカー等の稼働は大阪工場用役プラント火災の影響で低下したものの、概ね高水準で推移。また、フェノールの海外市況は、堅調な需要を背景に前年を上回る水準で推移。

<第3四半期のトピックス>

- ・名古屋工場における高機能不織布設備 営業運転開始（18年10月、1.5万トン/年）
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備 営業運転開始（18年10月、+6,000トン/年）
- ・自己株式取得の決定（18年11月）
- ・三井化学アグロ JA全農と新規水稻用除草剤サイラ®を共同開発（18年11月発表）
- ・Siam Mitsui PTA社、Thai PET Resin社 株式一部譲渡（18年12月）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減	増減率
売上高	9,598	11,148	1,550	16%
営業利益	757	746	△ 11	△1%
営業外損益	32	116	84	—
経常利益	789	862	73	9%
特別損益	50	△ 52	△ 102	—
税金等調整前 四半期純利益	838	810	△ 28	△3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	609	579	△ 30	△5%

為替レート(円/US\$)	112	111	△ 1
---------------	-----	-----	-----

国産ナフサ(円/KL)	39,900	52,100	+ 12,200
-------------	--------	--------	----------

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	18年3月末	18年12月末	増減	増減率
有利子負債	4,637	4,776	139	3%
Net 有利子負債	3,818	3,812	△6	△0%
自己資本	5,116	5,375	259	5%
Net D / E レシオ (倍)	0.75	0.71	△0.04	—
自己資本比率 (%)	35.7	36.3	0.6	—

(単位：社)

摘 要	18年3月末	18年12月末	増減
連結対象会社数			
連結子会社	115	116	1
持分法適用会社	39	39	0
連結対象会社計	154	155	1

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
モビリティ	2,348	2,945	597	329	315	△ 14	29	△ 19	△ 24
ヘルスケア	1,034	1,097	63	79	97	18	27	△ 12	3
フード & パッケージング	1,446	1,465	19	145	118	△ 27	0	△ 15	△ 12
基盤素材	4,590	5,457	867	265	275	10	0	71	△ 61
その他	180	184	4	△ 61	△ 59	2	-	-	2
合計	9,598	11,148	1,550	757	746	△ 11	56	25	△ 92

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減
持分法投資損益	46	110	64
金融収支	△ 11	△ 5	6
為替差損益	1	0	△ 1
その他の	△ 4	11	15
営業外損益 合計	32	116	84

特別損益

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減
資産売却益	35	35	0
事業譲渡益	6	7	1
債務免除益	20	—	△ 20
特別利益計 (A)	61	42	△ 19
固定資産処分・売却損	11	20	9
減損損失	—	9	9
投資有価証券評価損	—	2	2
火災による損失	—	63	63
特別損失計 (B)	11	94	83
特別損益 合計 (A-B)	50	△ 52	△ 102

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	18年3月末	18年12月末	増減	摘 要	18年3月末	18年12月末	増減
流動資産	(7,313)	(7,868)	(555)	負債	(8,441)	(8,651)	(210)
現 預 金	802	964	162	買 掛 債 務	1,622	1,766	144
売 掛 債 権	3,069	3,041	△ 28	有 利 子 負 債	4,637	4,776	139
た な 卸 資 産	2,743	3,157	414	そ の 他	2,182	2,109	△ 73
そ の 他	699	706	7	純 資 産	(5,872)	(6,145)	(273)
固定資産	(7,000)	(6,928)	(△ 72)	株 主 資 本	4,856	5,151	295
有形固定資産	4,329	4,320	△ 9	その他の包括利益 累 計 額	260	224	△ 36
無形固定資産	315	296	△ 19	非支配株主持分	756	770	14
投 資 等	2,356	2,312	△ 44	合 計	14,313	14,796	483
合 計	14,313	14,796	483				

注：税効果会計基準改正の影響等により、2018年3月末の貸借対照表残高を組み替えております。

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-12月決算	18年度 4-12月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	584	674	90
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 364	△ 322	42
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	220	352	132
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 418	△ 203	215
IV. その他	△ 2	1	3
現預金等増減	△ 200	150	350

2. 2018年度業績予想の概要

1) 2018年度第4四半期のトピックス

<トピックス(予定)>

- ・シンガポールにおける「 α -メチルスチレン」生産
(19年1月発表、20,000トン/年、20年5月完工予定)
- ・北米におけるミラストマー生産設備着工
(18年度第4四半期、+6,000トン/年、19年度営業運転開始予定)

2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	17年度決算 (a)		18年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		18年度前回予想 (18.11.1発表)
	4-12月	年度	4-12月	年度	年度	%	年度
売上高	9,598	13,285	11,148	14,950	1,665	13%	15,400
営業利益	757	1,035	746	1,000	△ 35	△3%	1,060
営業外損益	32	67	116	100	33	-	110
経常利益	789	1,102	862	1,100	△ 2	△0%	1,170
特別損益	50	△ 160	△ 52	△ 20	140	-	△ 90
税金等調整前 当期純利益	838	942	810	1,080	138	15%	1,080
親会社株主に帰属する 当期純利益	609	716	579	800	84	12%	800
為替レート(円/US\$)	112	111	111	111	+ 0		110
国産ナフサ(円/KL)	39,900	41,900	52,100	49,100	+ 7,200		54,600

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	期末
		45 円/株	45 円/株	50 円/株	50 円/株	+5円/株	+5円/株
	通期 90円/株		通期 100 円/株		通期 +10円/株		通期 100 円/株

当社は2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行っており、株式併合前の配当金につきましても、遡って当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	17年度決算		18年度予想		増減 (b) - (a)	17年度決算		18年度予想		増減 (d) - (c)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)		4-12月	年度 (c)	4-12月	年度 (d)	
モビリティ	2,348	3,310	2,945	3,960	650	329	423	315	430	7
ヘルスケア	1,034	1,391	1,097	1,470	79	79	108	97	135	27
フード & パッケージング	1,446	1,958	1,465	2,030	72	145	199	118	205	6
基盤素材	4,590	6,377	5,457	7,240	863	265	389	275	310	△ 79
その他	180	249	184	250	1	△ 61	△ 84	△ 59	△ 80	4
合計	9,598	13,285	11,148	14,950	1,665	757	1,035	746	1,000	△ 35

4) セグメント別 営業利益の予想 (対前回予想・年度)

(単位：億円)

セグメント	18年度 営業利益			主要増減要因
	前回予想 (18.11.1発表)	今回予想	増減	
モビリティ	425	430	5	原料価格下落(+)等
ヘルスケア	130	135	5	販売堅調、原料価格下落(+)等
フード & パッケージング	215	205	△ 10	交易条件(-)等
基盤素材	370	310	△ 60	交易条件(-)等
その他	△ 80	△ 80	0	
合計	1,060	1,000	△ 60	

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	17年度決算		18年度予想		増減 (b)-(a)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)	
持 分 法 投 資 損 益	46	71	110	110	39
金 融 収 支	△ 11	△ 7	△ 5	△ 10	△ 3
為 替 差 損 益	1	△ 12	0	0	12
そ の 他	△ 4	15	11	0	△ 15
営業外損益 合計	32	67	116	100	33

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

特別損益

(単位：億円)

摘 要	17年度決算		18年度予想		増減 (b)-(a)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)	
資 産 売 却 益	35	36	35	35	△ 1
事 業 譲 渡 益	6	6	7	7	1
退 職 給 付 制 度 改 定 益	-	3	-	-	△ 3
債 務 免 除 益	20	20	-	-	△ 20
そ の 他	-	-	-	37	37
特別利益計 (A)	61	65	42	79	14
固 定 資 産 処 分 ・ 売 却 損	11	24	20	25	1
減 損 損 失	-	150	9	9	△ 141
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-	51	2	2	△ 49
火 災 に よ る 損 失	-	-	63	63	63
特別損失計 (B)	11	225	94	99	△ 126
特別損益 合計 (A-B)	50	△ 160	△ 52	△ 20	140

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	17年度決算		18年度予想		増減 (b)-(a)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	584	827	674	1,000	173
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 364	△ 751	△ 322	△ 750	1
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	220	76	352	250	174
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 418	△ 102	△ 203	△ 250	△ 148
IV. その他	△ 2	△ 15	1	0	15
現預金等増減	△ 200	△ 41	150	0	41

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 財務データ
- 5) 地域別売上高比率

1) 製品価格の状況

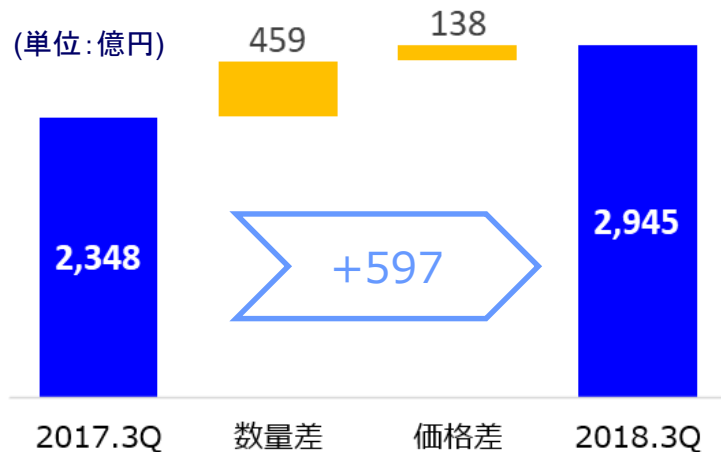
(P E国内、P P国内、P H国内、B P A国内：国内価格改定幅)

年		2016年				2017年				2018年			
月		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
国産基準 ナリ価格	(円/KL)	34,300	31,600	31,300	34,100	41,900	39,100	36,100	44,600	47,900	48,700	53,500	54,200
P E国内	(円/KG)	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度	+10円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度
P P国内	(円/KG)	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度	+10円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度
P H国内 (フォーム価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
B Z (*ACP)	(\$/T)	\$560	\$640	\$640	\$670	\$950	\$790	\$770	\$830	\$920	\$850	\$860	\$770
B P A国内	(円/KG)	→	→	→	→	+20円 (3月~)	→	→	→	→	→	→	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
B P A 中国市況	(\$/T)	\$940	\$1,140	\$1,130	\$1,170	\$1,360	\$1,200	\$1,220	\$1,420	\$1,670	\$1,800	\$1,810	\$1,550
P T A 中国市況	(\$/T)	\$570	\$610	\$610	\$610	\$670	\$630	\$640	\$690	\$760	\$810	\$960	\$910
P X (*ACP)	(\$/T)	\$720	\$800	\$790	\$790	\$890	\$810	\$800	\$890	\$950	\$980	\$1,140	\$1,140
T D I 中国市況	(\$/T)	\$1,510	\$2,080	\$2,360	\$3,590	\$3,480	\$3,500	\$3,680	\$4,380	\$4,470	\$4,150	\$3,400	\$2,480

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)



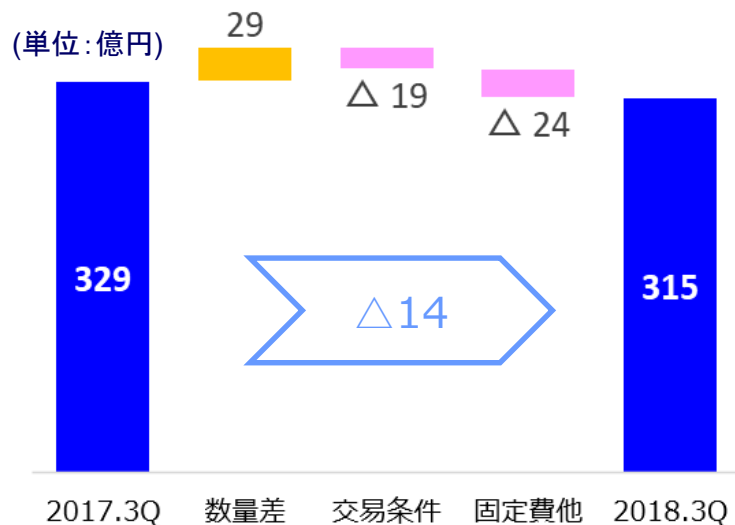
◆数量差 +459億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ・アーク社新規連結影響等。

◆価格差 +138億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)



◆数量差 +29億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

◆交易条件 Δ19億円

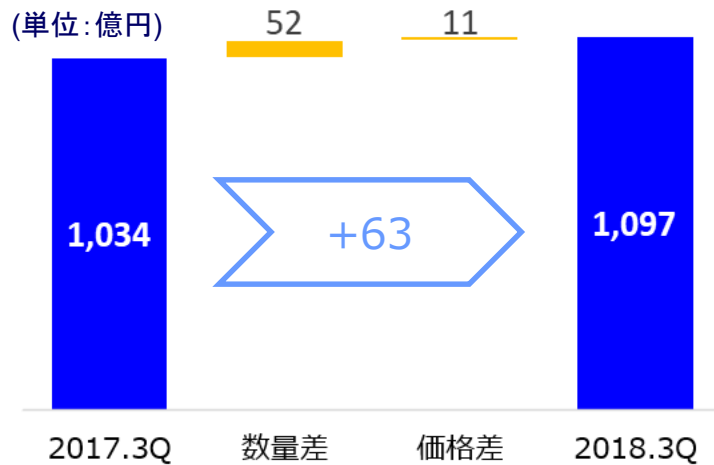
- ・原燃料価格上昇による交易条件悪化等。

◆固定費他 Δ24億円

- ・研究開発費等の資源投入。
- ・アーク社新規連結影響等。

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)

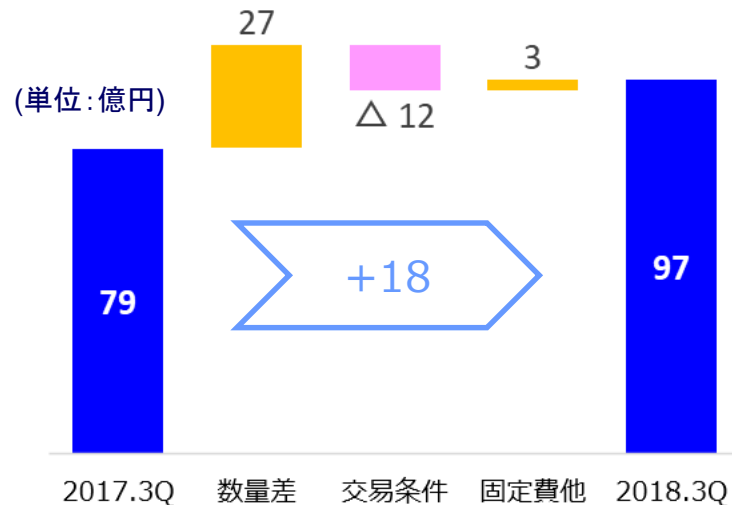


◆数量差 +52億円

・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。

◆価格差 +11億円

営業利益増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)



◆数量差 +27億円

・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。

◆交易条件 △12億円

・原燃料価格上昇による交易条件悪化等。

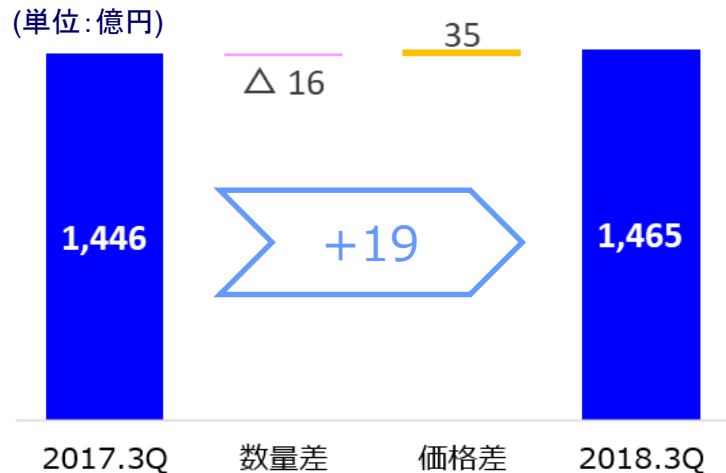
◆固定費他 +3億円

・歯科材料のれん等償却費の減少等。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



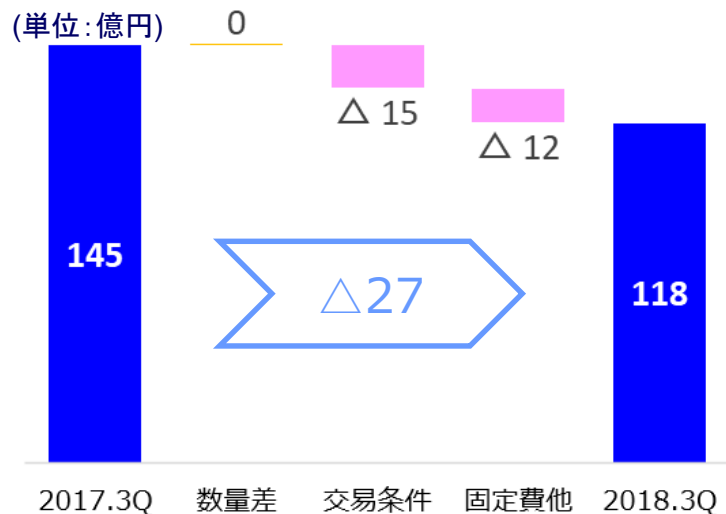
◆数量差 △16億円

◆価格差 +35億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



◆数量差 +0億円

◆交易条件 △15億円

・原料価格上昇等による交易条件悪化等。

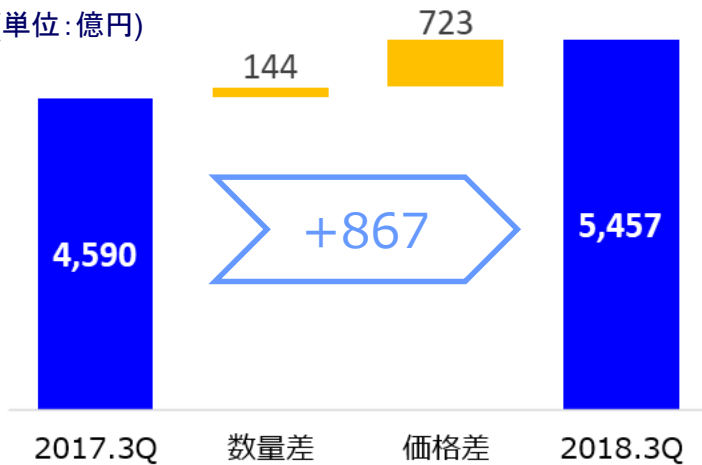
◆固定費他 △12億円

・研究開発費等の資源投入等。

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



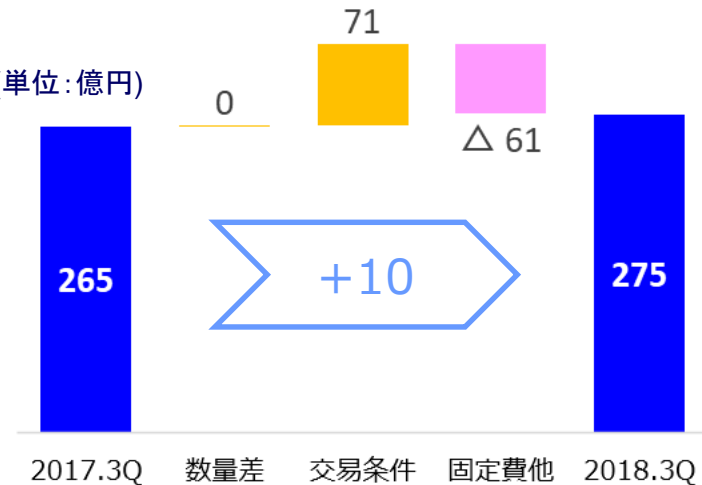
◆数量差 +144億円

◆価格差 +723億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第3四半期決算 対 2017年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



◆数量差 +0億円

◆交易条件 +71億円

・フェノール市況改善等。

◆固定費他 △61億円

・大阪工場火災によるコスト増加等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

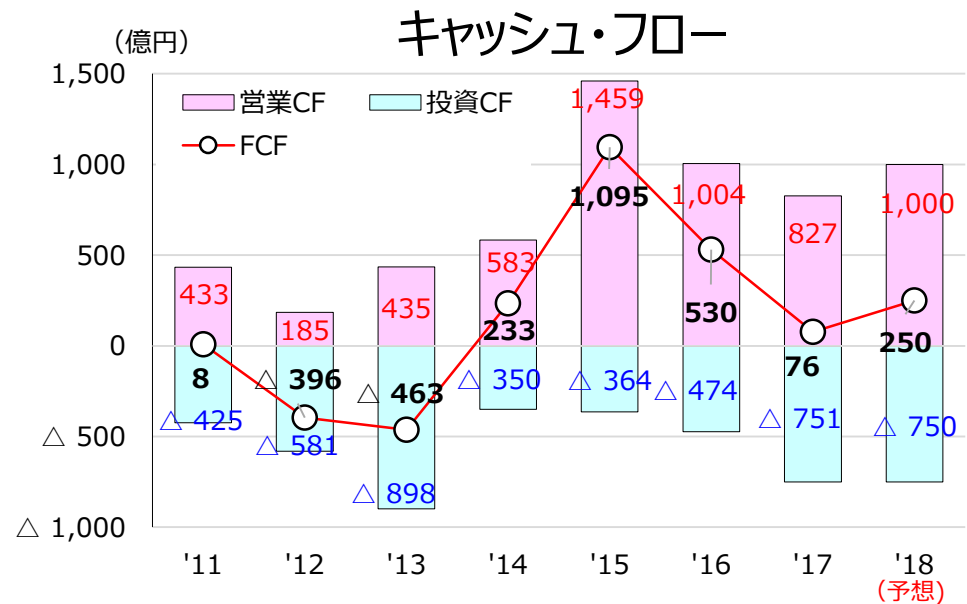
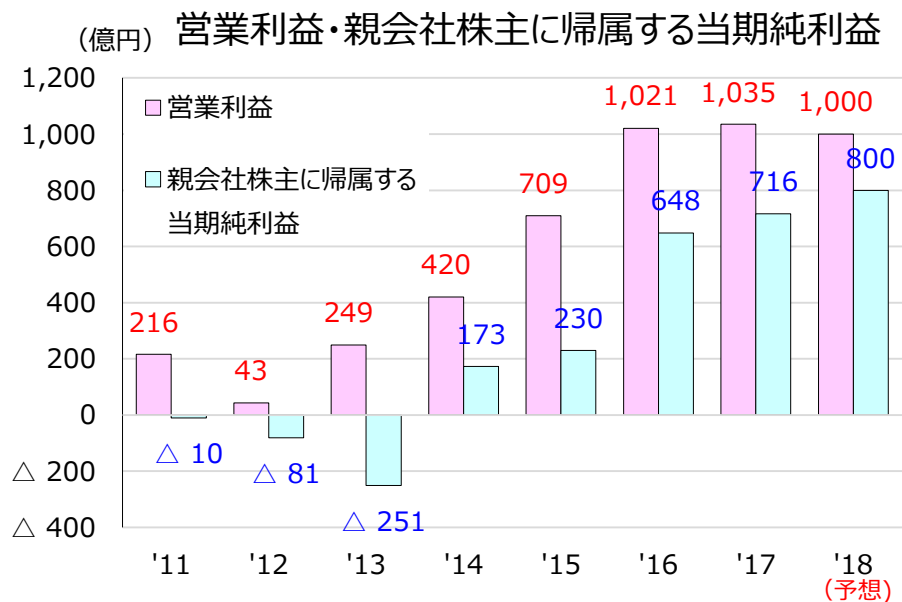
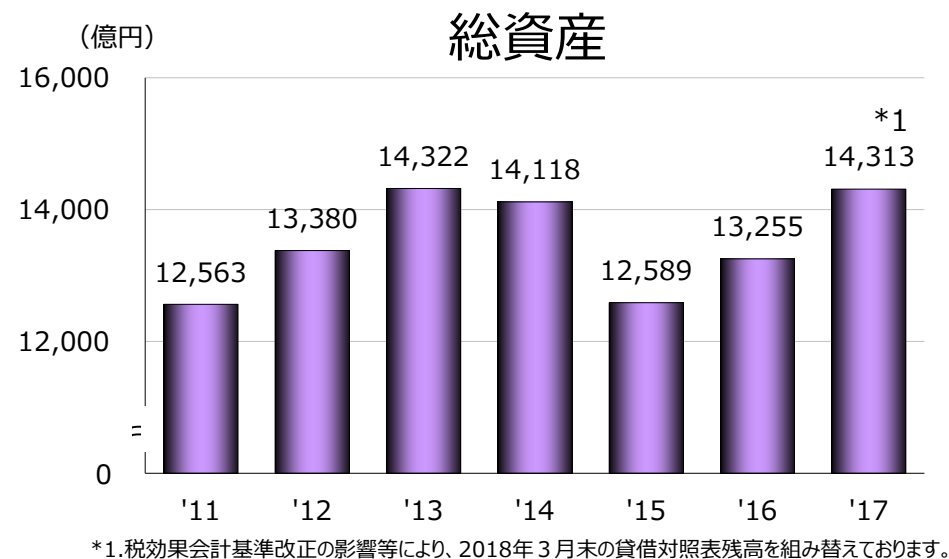
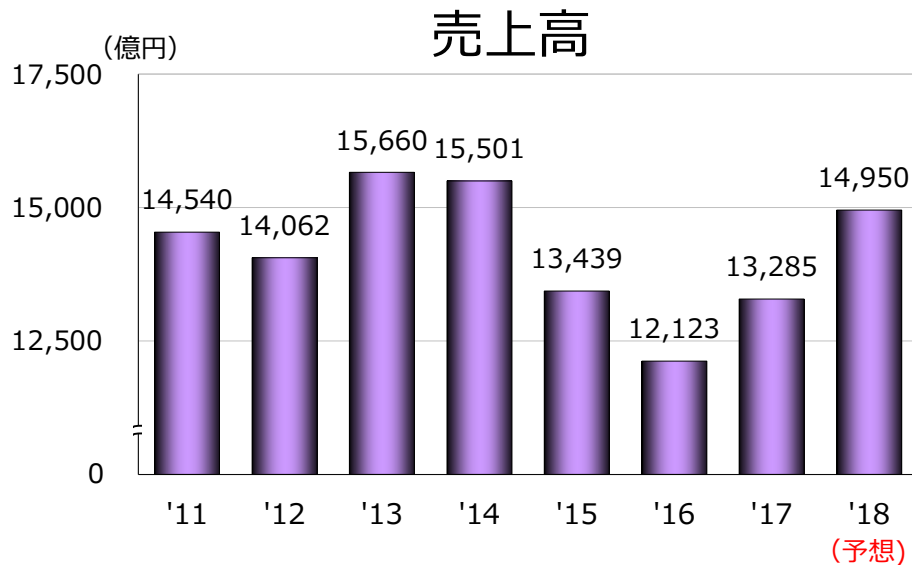
セグメント	17年度				18年度		
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
モビリティ	777	757	814	962	973	979	993
ヘルスケア	342	339	353	357	362	350	385
フード&パッケージング	458	492	496	512	475	491	499
基盤素材	1,453	1,469	1,668	1,787	1,701	1,762	1,994
その他	60	62	58	69	52	64	68
合計	3,090	3,119	3,389	3,687	3,563	3,646	3,939

営業利益推移

(単位：億円)

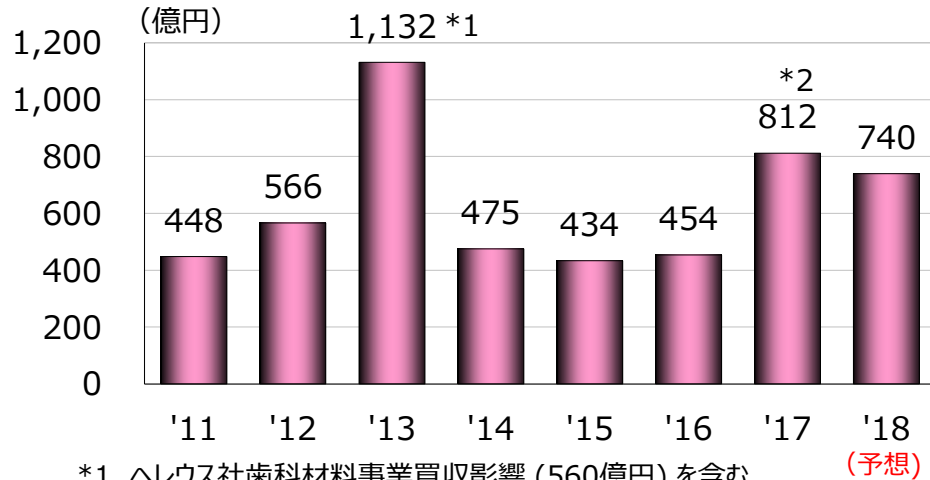
セグメント	17年度				18年度		
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
モビリティ	115	105	109	94	108	93	114
ヘルスケア	29	19	31	29	36	27	34
フード&パッケージング	46	55	44	54	33	55	30
基盤素材	108	46	111	124	110	74	91
その他	△ 25	△ 16	△ 20	△ 23	△ 24	△ 15	△ 20
合計	273	209	275	278	263	234	249

4-1) 財務データ



4-2) 財務データ

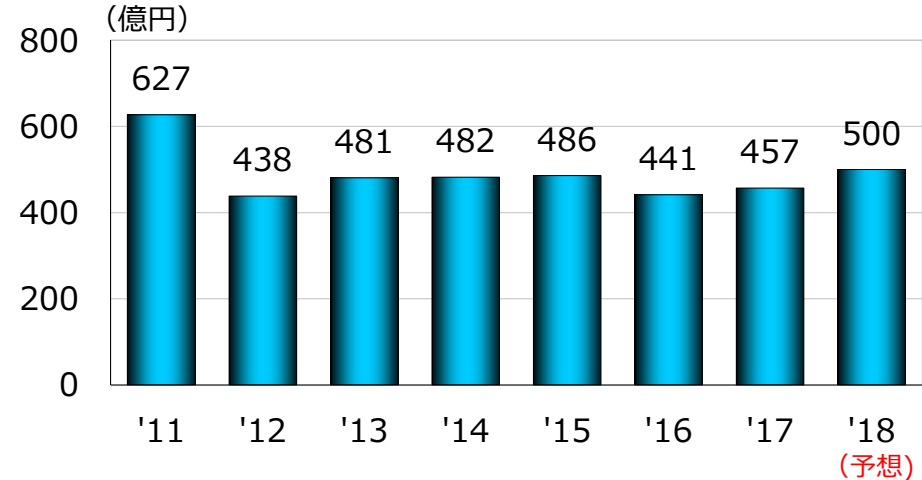
設備投資額



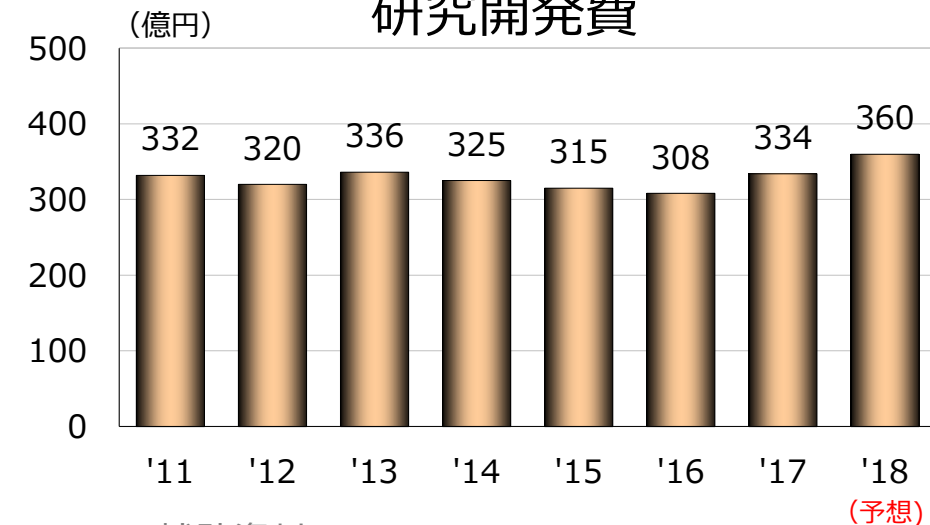
*1. ヘルス社歯科材料事業買収影響 (560億円) を含む

*2. アーク社株式取得影響(239億円)を含む

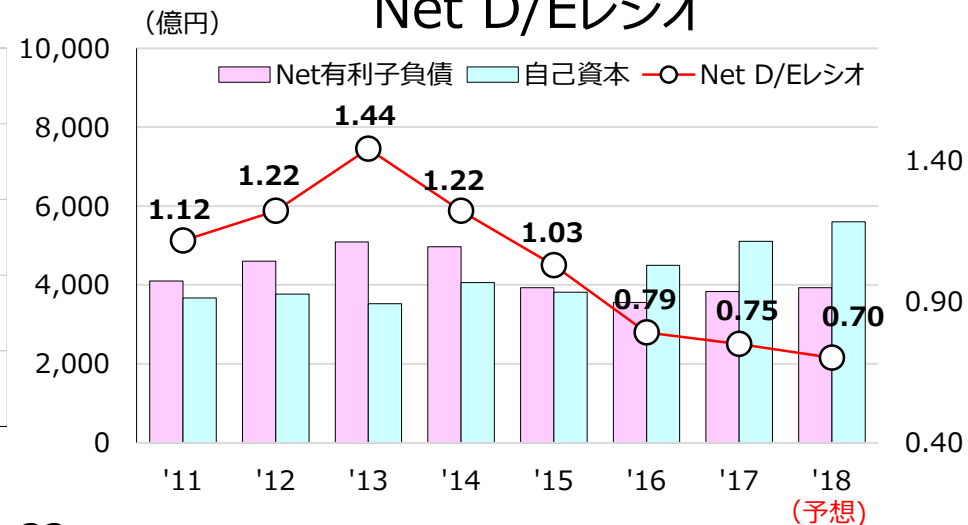
減価償却費



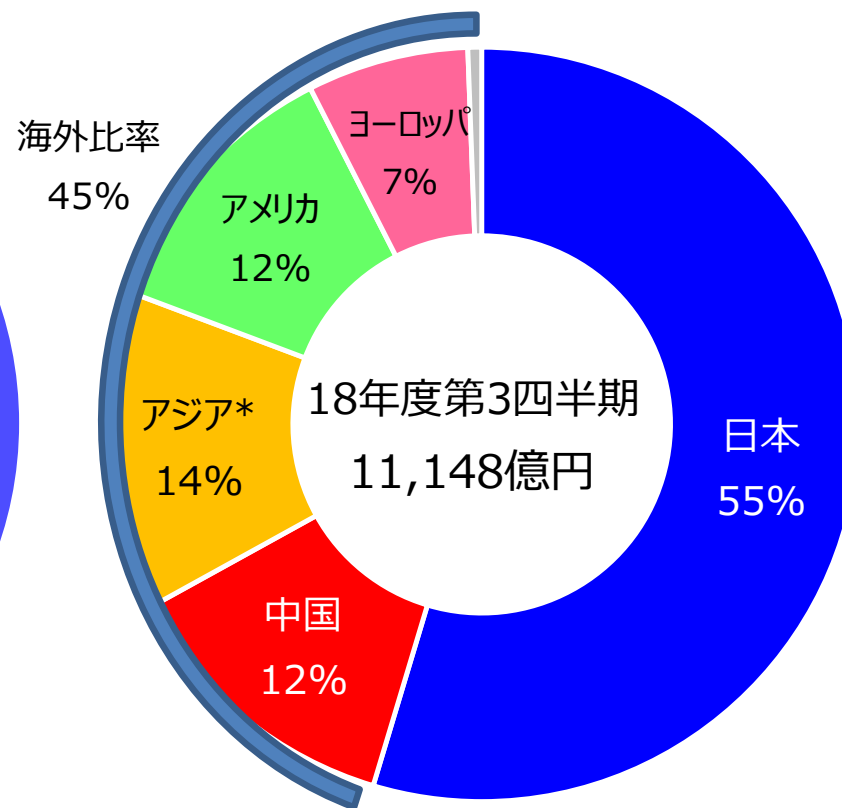
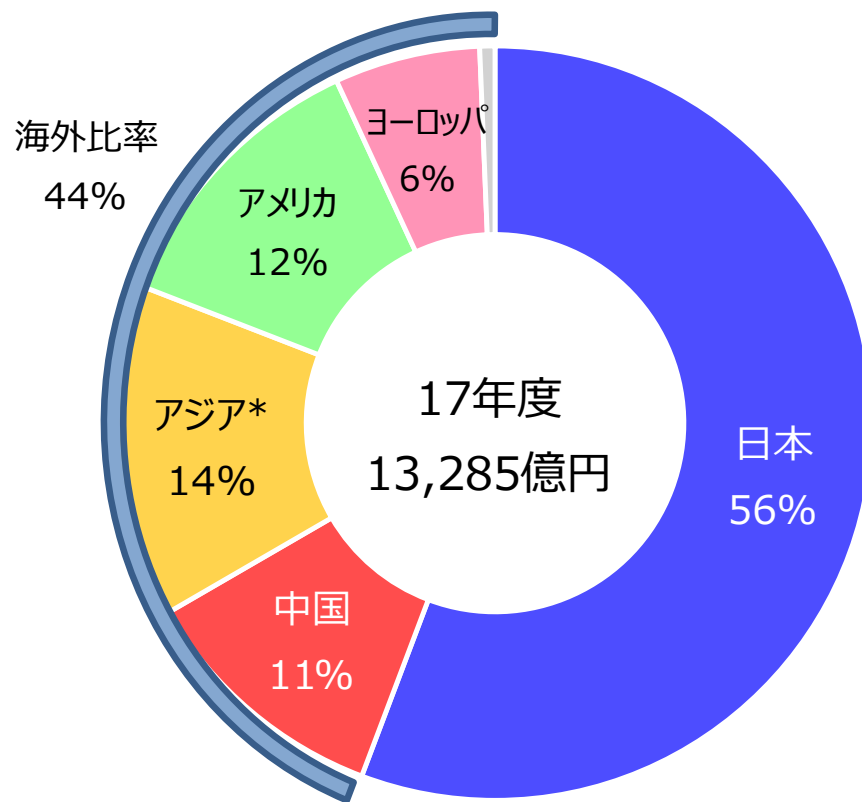
研究開発費



Net D/Eレシオ



5) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く



Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する